

七高SSH通信

R2・8・20
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第4号

探究 I (第1学年)

「ポスター作成講座」

金沢大学環日本海域環境研究センターの本田匡人先生を講師に、1年生の探究 I で「ポスター作成講座」を行いました。

探究活動では最後に成果を発表します。そのため、自分の探究内容を相手にうまく伝えることはとても大事なことです。今年はコロナ対策で密を避けるため、本田先生に作っていただいた動画を各クラスで視聴し、ポスターの作り方や発表のやり方について学びました。

この後、実際に文献調査でまとめた内容について、ポスターの作成と発表を行います。



「ポスター発表練習会」

1年生の「探究 I」の探究活動で作成したポスターについて、その発表練習会を各クラスで行いました。初めてとあって、原稿の暗記、ポスターの見せ方、質疑応答などに苦戦する様子も見られましたが、どのクラスも練習の跡が伺え、今後の伸びが大いに期待できる発表でした。



～生徒の感想～

- 難しい言いまわしを分かりやすく口頭で説明したり、短い言葉でまとめたのが初めて聞く人にとって理解しやすかった。
- 内容が深く、初めて知ることが多くて学びになった。
- 発表の仕方を工夫して、聞いている人の興味を引くような話し方を身につけたいと思った。
- 回数を重ねるごとに、スラスラと言えるようになった。

Research Communication

RC II (2年理数科) (7月30日)

Future Technology at Hand (手の届く未来の技術) と題して、未来を感じさせる10の技術について発表を行いました。発表はポスターセッション形式で、複数の班が部屋のあちこちで同時に発表を行い、聴衆も小グループに分かれて発表を聞いて回ります。聴衆を変えて同じ発表を繰り返すことで、どの班も上達が見られました。



発表テーマ一覧

- 「ウェアラブルコンピュータ」
- 「自己学習する人工知能」
- 「デザイナーベイビー」
- 「ハイテク都市」
- 「火星移住計画」
- 「民間宇宙旅行」
- 「空飛ぶクルマ」
- 「自動運転車」
- 「仮想現実」
- 「あらゆるモノのオンライン化」

RC I (1年理数科) (8月6日)

Great Scientists (偉大な科学者たち) というテーマで10人の科学者を選び、各班がポスターを作って英語で発表をしました。入学して初めての英語プレゼンテーションとあって、原稿の暗記、ポスターの見せ方、質疑応答などに少し苦戦している様子も見られましたが、どの班も練習の跡が伺え、落ち着いて発表ができました。また聴衆も、発表をふまえた質問をすることができました。

発表テーマ一覧

- 「ピエール=シモン・ラプラス」
- 「ベルンハルト・リーマン」
- 「カール・フォン・リンネ」
- 「マイケル・ファラデー」
- 「ジョン・ドルトン」
- 「北里柴三郎」
- 「アルキメデス」
- 「マリー・キュリー」
- 「ヨハネス・ケプラー」
- 「アルベルト・アインシュタイン」

